

アーカイブ Data Report

NO. 113

(2021年4月14日)

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル5F

E-mail: shikaku@npo-nak.com URL: https://npo-nak.com

NPO 日本アーカイブ協会・岐阜女子大学*・沖縄女子短期大学・学習システム研究会

(* 岐阜女子大学デジタルアーカイブ専攻・研究所、沖縄サテライト校)

高校生・大学生のためのデジタルアーカイブの基本的な撮影

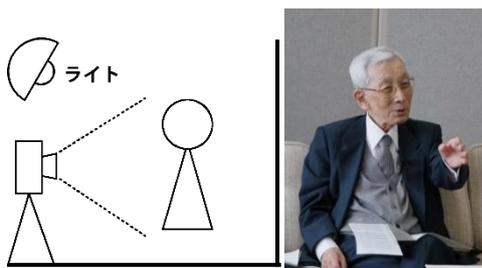
NPO 法人日本アーカイブ協会

デジタルアーカイブのための撮影の基本的な方法をまず学び実践されたい。

◆基本の撮影

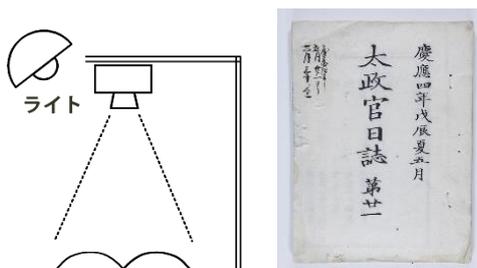
①ポートレート（人物）

照明や撮影する方向を工夫し、人物の人柄を記録できるように撮影する。



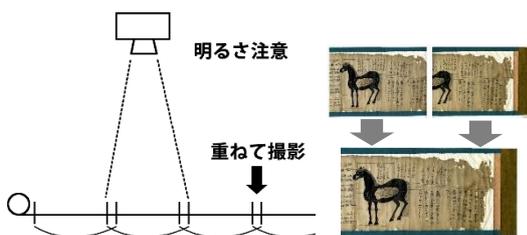
②接写（スキャナ）

全体像や一部を拡大するなど、資料を平面的に記録する。



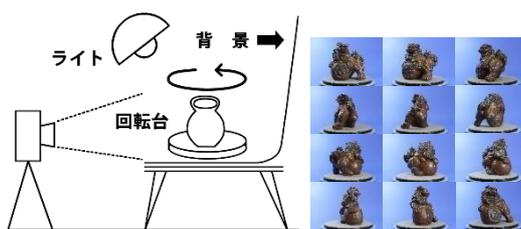
③長尺物

分割して撮影し、一連の画像データとして処理をする。分割することで、詳細を記録する。



④回転台

被写体を回転台上に配置し、一定の角度で回してさまざまな方向から撮影する。



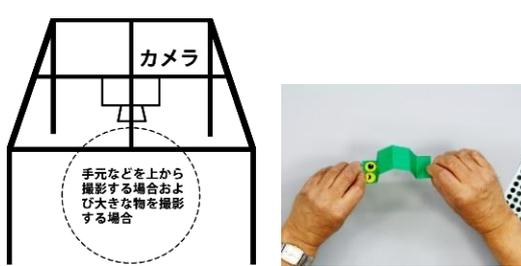
⑤ライティング（静物）

照明の位置や強さを調節して、ハイライトや影を軽減させて撮影する。



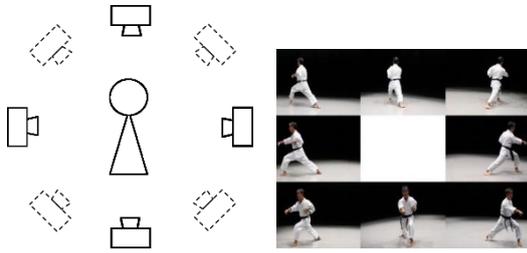
⑥天井カメラ

上部にカメラを下向きに設置して手元を撮影したり、大きな資料を記録するのに用いる。



⑦多方向同時

あらゆる方向から撮影することで、情報が抜け落ちることなく記録できる。



⑧魚眼 360 度

カメラ前方 180 度の視野を撮影できる魚眼レンズを用いて、ある地点の周辺を記録する。



⑨高所からの撮影

ドローンの利用



⑩口述の撮影

●オーラルヒストリー

事前に何を話すか、話者と項目を決める



●記録の注意事項

- (1) 映像（動画）オーラルヒストリー
表情を逃さないように記録
照明や背景色に注意が必要
- (2) 音声（ピンマイクや指向性の強いマイク）
聞き取りやすい音声にする
- (3) 話す内容と関係のある資料の準備と
デジタルアーカイブへの記録
写真、図書、文書（古文書）、地図など
- (4) 音声の文字化
関係資料と合わせて文書化
- (5) 別に保管する資料
話者の図書、関係資料、作品など
- (6) 聞き手として参加させてはいけない人
話者の話を遮り、自分の話をする人（要注意）

デジタルアーカイブでは、この他に基本的なデータの記録が求められることが多い。例えば、温度、位置、高さ、時間、匂いなどオーラルヒストリーの話しの中にもよく出てくる。（戦争の体験の話しの中にはよく匂いが出てくる。）

また、データの保管をするとき、カメラ等の撮影条件の記録、位置データは GPS、温度計などで測定したデータも合わせて保管が可能なものはぜひ工夫されたい。